

質疑・回答書

告示番号	豊中市上下水道局告示第104号	件 名	令和5年度下水道築造工事(新免幹線)
No	質疑事項	回 答	
1	防音ハウス内のセグメント置場確保のために、立坑部覆工、防音ハウス内での中床版の増設、セグメントを1リング積みとした場合のセグメントシル貼り付け用足場の設置、前回工事管路への後続台車の仮置き等の対策費用が必要と推察します。これらの追加費用は協議対象となりますか。ご教授下さい。	内部も含めた防音ハウスの引継ぎについて、現況での引き渡しとなります。施工時には、受注者にて最適な施工方法を選択・検討し、施工計画を立て、発注者に承諾を得た上で施工していただきます。よって、設計変更協議の対象と致しません。	
2	その2工事の施工では、ズリ鋼車が2m3×7台の編成となり、トラバーサでの立坑下の切り回しが困難です。 案として、①立坑下にターンテーブルを設置して、既設φ2000の坑内を利用する、②坑内での複線化、③待避線の増設、又は、④ズリ鋼車を3m3×3台の編成での1リング2回出し方式の採用等の対策が必要と推察します。これらの追加費用は協議対象となりますか。ご教授下さい。	施工時には、受注者にて最適な施工方法を選択・検討し、施工計画を立て、発注者に承諾を得た上で施工していただきます。よって、設計変更協議の対象と致しません。	
3	上記質疑に関連し、ズリトロ方式から土砂圧送方式に変更する場合、協議対象となりますか。ご教授下さい。	施工時には、受注者にて最適な施工方法を選択・検討し、施工計画を立て、発注者に承諾を得た上で施工していただきます。よって、設計変更協議の対象と致しません。	
4	NO6,NO10施工時の見積条件として、道路使用条件をご教授下さい。	道路使用協議及び許可申請は受注者にて行うため確定ではありませんが、No.6人孔、No.10人孔ともに作業時間のみ車両通行止めでの道路使用許可を想定し設計しています。	

豊中市総務部契約検査課 TEL 06-6858-2075
 FAX 06-6858-7225
 E-mail keiyaku-kouji@city.toyonaka.osaka.jp